

ゆく川・くる川 川談義 2日間入場チケット

ゆく川くる川川談義 1日目
12月26日（土）15:00-21:00



<Zoomウェビナー>

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_6j4w8iNjTOKS8TnarcczIw



<Youtube live>

<https://youtu.be/tpXjBPajE0Q>
(Youtube「ゆく川くる川」でも検索可)



ゆく川くる川川談義 2日目
12月27日（日）8:00-12:30



<Zoomウェビナー>

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_F2KcPyXHSmmju965R9k6GQ



<Youtube live>

<https://youtu.be/hjSNJxILtPs>
(Youtube「ゆく川くる川」でも検索可)



【注意事項】

ZoomウェビナーとYoutubeでの視聴は、以下のような違いがあります。

■ウェビナー参加時は、以下のような特徴があります。

- ①最初に名前とメールアドレスの登録を求められます（入場の記帳のような感じです）。
- ②Q&A機能を使って、発表者・パネリストへチャットで質問を投げて頂くことが可能です。
- ③ウェビナー参加している方を、そのまま管理側が指定しパネリストに昇格させることが出来ます。（壇上に呼んでそのまま話に参加するような形です）

■Youtubeでは、上記①の登録は不要ですが、②③は出来ません。

視聴と、Googleアカウントありでログインされている方はコメント記載も可能です。（会場運営者側でも随時確認はしますが、明示的な質問がある方はウェビナーで参加頂ければと思います）

チケット配布中
（無料）



いい川・いい川づくり@中部 SNS



Twitter, Facebookで
実況しながらみんな
でみよう！

①開会式 12/26 15:00-15:15



ゆく川・くる川はじまりを告げるのは、名古屋の堀川から！
中部流域連携元年！楽しい2日間のはじまり！

ナビゲーター：

名畑 恵（いい川・いい川づくりワークショップin中部 実行委員長）

中村 晋一郎（同 副実行委員長）

近藤 朗（中部流域連携ネットワーク代表理事）



名畑 恵



中村 晋一郎



近藤 朗

①開会挨拶（名畑 恵）

②中部流域連携ネットワークについて：近藤 朗）

③今回のプログラム紹介（中村 晋一郎）



堀川の錦橋付近から開会！



※感染対策のため関係者のみの人数制限を実施しています

開会式以降はメイン会場として、堀川沿いの
Sharebase. incから生放送！



②中部・全国の川から活動発表 12/26 15:15-17:40

中部・全国からの発表！17団体！（動画による発表，オンライン中継など）

コロナ禍の今年も工夫を凝らした熱く楽しい発表！

コーディネーター：朴 恵淑（三重大大学名誉教授）

進行：堺 かなえ（NPO法人全国水環境交流会）

Aセッション【水辺の子ども】

15:15-15:55（発表：5分×5団体，全体討議：10分）

【コメンテーター】

佐藤 純一郎（しずおか川自慢大賞実行委員会）

峯 和也（魚と子どものネットワーク）



1. 長野放送（長野県）

2. みずがき倶楽部（静岡県）

3. 観音崎自然博物館（神奈川県）

4. トンボはどこまで飛ぶかフォーラム（神奈川県）

5. 筑後川まるごと博物館（福岡県）

Bセッション【水の文化の創造】

15:55-16:30

（発表：5分×4団体，全体討議：10分）

【コメンテーター】

福澤 浩（NPO法人天竜川ゆめ会議）

川瀬功記（愛知県河川課）



6. NPO法人ORGAN（岐阜県）

7. 昆虫食倶楽部（静岡県）

8. 「四ツ谷の水を街並みに！」市民の会（宮城県）

9. かわたびほっかいどう（北海道）

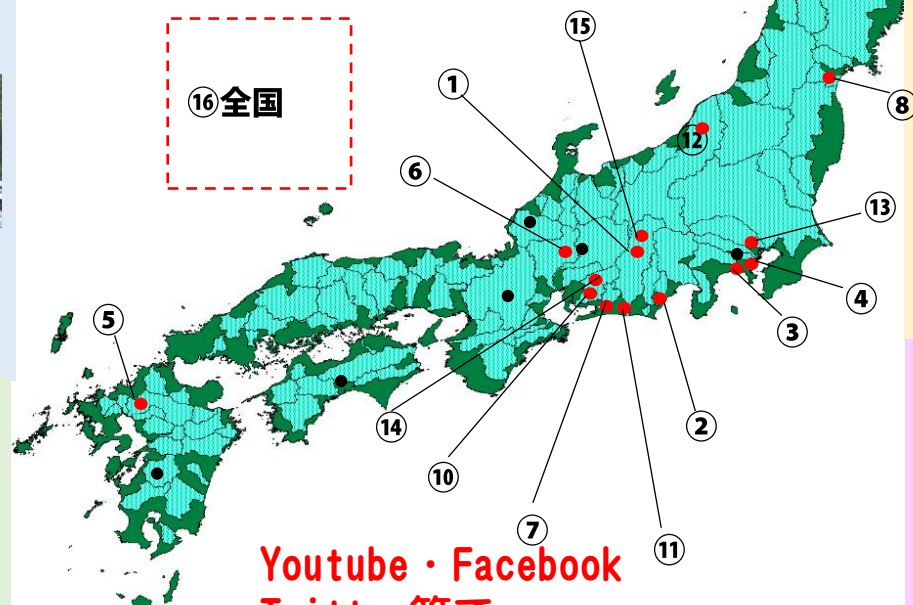


朴 恵淑



堺 かなえ

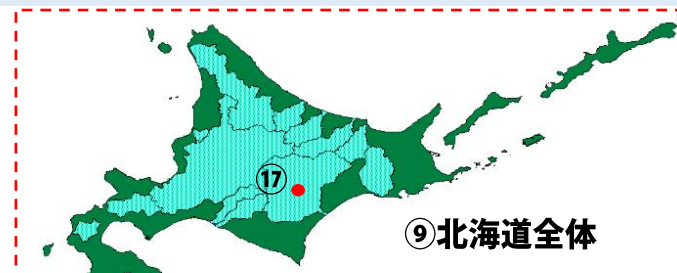
⑬全国



Youtube・Facebook
Twitter等で
随時エールコメント募集！

●は本セッションの発表団体

●はそのほかのセッションでの発表団体



⑨北海道全体

Cセッション【快適な水辺空間の創出】

16:30-17:05（発表：5分×4団体，全体討議：10分）

【コメンテーター】

秀島 栄三（名古屋工業大学）

小口 智徳（下諏訪町諏訪湖浄化推進連絡協議会（湖浄連））



秀島 栄三



小口 智徳

10. 豊田市矢作川研究所（愛知県）

11. 巴川ボラーズ（静岡県）

12. NPO法人新潟水辺の会（新潟県）

13. 善福寺川を里川にカエル会（東京都）

Dセッション【多様な連携】

17:05-17:40（発表：5分×4団体，全体討議：10分）

【コメンテーター】

八木 宏晃（しずおか川自慢大賞実行委員会）

見屋井 一輝（22世紀奈佐の浜プロジェクト（岐阜県））



八木 宏晃



見屋井 一輝

14. 矢作川流域圏懇談会（愛知県）

15. 諏訪湖創生ビジョン推進会議（長野県）

16. 全国川ごみネットワーク（全国）

17. 十勝川中流部市民協働会議（北海道）

③おたよりコーナー 12/26 18:00-18:55

オンライン環境がなくても大丈夫！

手紙・電話 色んな方法でつながろう！あなたの声をとどけます！

<マニアックな読み手たちがお届けします！>

坂本貴啓（岐阜）
川系男子



各務太士（愛知）
川務員



今井誓也（愛知）
巻き込まれ系男子



橋爪和也（長野）
天竜川の語り部



谷崎仁美（三重）
海ごみマニア



下田菜生（三重）
ガサガサ好き



みなさんの声、
紹介しちゃいます

おたより募集！！

ON AIR
STAND BY

スケジュール

①これまでSNS等に寄せられたコメント

FacebookやTwitterに寄せられたコメントいくつか紹介

②おたより読み上げ

『今年どんな川活動をした？』

『来年どんな川づくり活動したい？』

③全国川電話（おたよりにある電話番号にTEL）

『テーマ：今年の川で頑張ったこと』

送り先

〒461-0002

愛知県名古屋市東区代官町39-18

日本陶磁器センタービル 中部リサイクル運動市民の会内

『いい川・いい川づくり@中部』 お便り係宛

E-mail: chubu.river@gmail.com

おたよりに記入していただきたいこと

- ①「災害下・コロナ禍でどんな活動をした？」
「来年どんな川づくり活動をしたい？」といった
テーマのほか、独自のテーマなどで近況をお寄せ
ください。（600字以内）

イラスト入りも大歓迎です！！

- ②活動団体とお名前（ペンネームでもOK）、
※個人でもOK

活動内容

- ③当日、電話をかけてもOKという方は、
電話番号も記載ください ※事前に確認します

いただいたおたよりは番組終了後Facebook等でも紹介させていただきます。

『今年どんな活動をした？』
皆さん、こんばんは。今年は大変な1年
でしたね。昨年度まで全国色んなところ
に出張に出ることが多かったですが、
今年度は新幹線に乗ることは一度もあり
ませんでした。その分、住んでいる近く
の木曽川によく出かけ、住んでいる地域
の川を改めて再発見し、川の写真定点観
測所までできました！

『来年はどんな1年に？』
まずはなにより疫病の終息を願います。
来年こそ、岐阜で川のワークショップが
開催できるといいですね！
長良川の鵜飼をみんなで見ましょう！
愛知県一宮市在住 さっかん
080-.....

④「ゆく川」座談会 12/26 19:00-21:00

多自然（型）川づくりをはじめて30年が経過した。
これまでのいい川づくりを官・民・学それぞれの立場でふりかえる。
川づくりのプロフェッショナルたちが繰り広げる熱いゴールデンタイムの2時間！

コーディネーター：森 誠一（岐阜協立大学 教授）

パネリスト：

福永 泰久（川の外科医）

原田 守啓（岐阜大学 地球環境変動適応研究センター長）

福澤 浩（天竜川ゆめ会議 代表理事）

近藤 朗（中部流域連携ネットワーク 代表理事 / 愛知・川の会）

中村 圭吾（土木研究所 自然共生研究センター長）

川村 昭彦（中部地方整備局 河川環境課 課長補佐）

グラフィックレコーディング：名畑 恵（実行委員長）

多自然川づくり30周年を迎えて思うこと

【1】川づくり30年をふりかえる

- ①近自然河川工法からの30年の流れ（福永 泰久）
- ②球磨川からのメッセージ
（いい川WS第1回グランプリ/球磨川水系ネットワーク 右田いくみさんより）
- ③河川環境を保全するとはどういうことなのか？（原田 守啓）

【2】多自然川づくりの果たしてきた役割

- ④多自然川づくりが果たしてきた成果（中村 圭吾）
- ⑤中部のいい川づくり・人づくり（川村 昭彦）
- ⑥市民団体の川づくりが果たしてきたこと（福澤 浩，近藤 朗）

【3】30年の中で見えてきた未来に向けた課題

これまでの川づくりをふりかえり，未来に向けてこれから大切な視点はなんなのか？



森 誠一



福永 泰久



原田 守啓



福澤 浩



近藤 朗



中村 圭吾



川村 昭彦

⑤大忘年会 12/26 21:00-22:00 (20:50から入場可能)



いい川づくりワークショップの懇親会は重要な交流の場。

今年は会えないあの人とオンラインで会おう！

懇親会のテーブル席を完全再現したオンライン空間で忘年会を楽しもう！

(※Youtube配信は停止します)

大忘年会幹事：清水雅子・中村晋一郎



清水 雅子



中村 晋一郎

オンライン世界で忘年会を楽しもう！（交流ツールRemo）

①乾杯挨拶

②テーブル自己紹介

③ステージ発表（1人1分）

『今年頑張ったこと』

『川の恵（名産）紹介（今、これ食べてます！）』

④朝一中継の紹介（木遣隊，SUP隊）



⑤締めめの挨拶



オンライン交流会への参加方法



テーブル名は中部の川の名前！

オンライン上の自分を色んな場所に移動できる

①懇親会URLをクリックする

<https://live.remco.co/e/ukUi9OMwa> ←これを読み込み

②自動的にテーブル配置されます

③座席をダブルクリックすると自由に席を移動できます。

④着席後、カメラ・マイクをONで、会話が始まります。

◆操作イメージ（公式動画）

<https://www.youtube.com/watch?v=IDzdjUEtjzU>

◆Remoの使い方徹底解説

<https://osakan.net/34514>

より懇親会を楽しむために Remoのプロフィールを設定を推奨します！

Remoはアイコンだけが席に表示されるので、そのままでは同席の相手がどんな人かわかりませんが、同席者のアイコンをクリックするとプロフィールが表示されます。円滑な対話のために、プロフィール（氏名、所属機関、自己紹介）を設定して参加して下さい。



⑥川の上からおはようその１（下諏訪町木遣保存会） 12/27 8:00-8:25

モーニング文化の根強い中部地方！水辺の活動も朝がはやい！各地の水辺から朝の水辺中継！

川の上からみんなおはよう！

第一弾は長野県の諏訪湖から。冬の朝の幻想的な諏訪湖とハヶ岳を背景に木遣唄を聴こう！

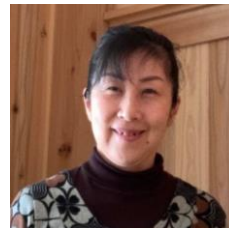
【諏訪地方に古くから伝わる木遣り唄】

8十もある御柱を曳行するために欠かせない木遣り唄は「力を合わせて一つのことを成し遂げる」という趣旨のアピールと朝イチの気合い注入の2つの意味がある。

モーニングキャスター：三ツ松由有子（NP0法人地域の未来・志援センター）

コメンテーター：近藤 朗（愛知・川の会）

福澤 浩（NP0法人天竜川ゆめ会議）



三ツ松 由有子



近藤 朗



福澤 浩



朝の諏訪湖

現地リポーター：小口智徳（下諏訪町諏訪湖浄化推進連絡協議会（湖浄連））

出演者：下諏訪町木遣保存会のみなさん



小口 智徳



下諏訪町木遣保存会
のみなさん

主な流れ：

木遣り唄一曲、若干ナレーションと木遣り唄説明を入れてから数曲



⑥川の上からおはようその2 名古屋堀川の水面上から 12/27 8:25-9:00



諏訪湖の朝から続くは名古屋の水辺。

SUPに乗って近くのカフェまでモーニングを食べに行く。無事にたどり着けるかな？

モーニングキャスター：三ツ松 由有子（NP0法人地域の未来・志援センター）

コメンテーター：近藤 朗（愛知・川の会）

福澤 浩（NP0法人天竜川ゆめ会議）



現地リポーター：

藤井 修（ナゴヤSUP推進協議会、水辺とまちの入口研究所）

秀島 栄三（ナゴヤSUP推進協議会、水辺とまちの入口研究所）

川口 暢子（ナゴヤSUP推進協議会、水辺とまちの入口研究所）

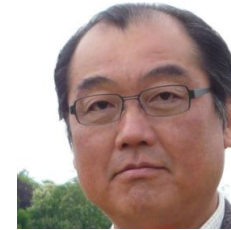
各務 太士（ナゴヤSUP推進協議会、Sharebase. Inc）



三ツ松 由有子



近藤 朗



福澤 浩



藤井 修



秀島 栄三



川口 暢子



各務 太士



名古屋堀川でSUP

①水面で挨拶、北方面の五条橋へ向かう

②堀川をお散歩

③五条橋から上陸して円頓寺へ向かう

⑦ようこそ！素晴らしい川の世界へ！その1 (鈴鹿川探検隊からのメッセージ)

12/27 9:00-9:30

三重にも素晴らしい川の世界がたくさんあるよ！

2020年に行った**鈴鹿川探検隊**が**生きもの**の**いっぱい**の**鈴鹿川**の**上流**、**中流**、**下流**を**マイペース**に**紹介**！

川から海へのつながり、次の世代へのつながり子どもたちとお伝えします！

ナビゲーター：新玉拓也（魚と子どものネットワーク）

峯 和也（魚と子どものネットワーク）

リポーター（動画出演）：魚と子どもKidsクラブメンバー



新玉 拓也



峯 和也



魚と子どもkisクラブメンバー



⑦ようこそ！素晴らしい川の世界へ！その2 (延藤文庫の絵本たち 絵本往復書簡 水のつながり)

12/27 9:30-10:00

ある日、延藤文庫から一冊の絵本が届いた。

故 延藤安弘さんは、「川の日ワークショップ」総合コーディネーターをつとめてきた（第1回から第10回まで）。

彼はたくさんの絵本コレクションを残した。中には川の絵本、水の絵本が多くある。

延藤文庫から届いた一冊の絵本を通して、「意味」を巡る対話の場、はじまりはじまり

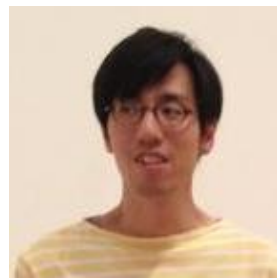
コミュニケーター：名畑 恵（NPO法人まちの縁側育くみ隊 / 錦二丁目エリアマネジメント株式会社）

読者：森田 紘圭（錦二丁目エリアマネジメント株式会社）

谷崎 仁美（なたね通信/自然観察指導員三重連絡会/ 四日市ウミガメ保存会）



名畑 恵



森田 紘圭



谷崎 仁美

主な流れ：

延藤文庫にある絵本から“水のつながり”をテーマに選書した一冊を「〇〇さん」に送ります。

「〇〇さん」は、その絵本を読み、当日紹介

①延藤文庫について「**延藤さんから名畑への一冊『はじまりの日』**」

②**一冊目『水の冒険』**森田さん×延藤文庫（名畑）

③**二冊目『カンピーさんのふなあそび』**谷崎さん×延藤文庫（名畑）

④“水のつながり”選書絵本を紹介



⑧「くる川」座談会 12/27 10:00-12:00

新しい令和の時代がはじまった。これからの川づくりに必要な人づくりどんな視点が重要か。

昨日の「ゆく川」の議論を踏まえ、「つなぐ」をキーワードにこれからの30年を川談義！

コーディネーター：

中村 晋一郎（副実行委員長/名古屋大学准教授）

「ゆく川」メッセンジャー：

森 誠一（岐阜協立大学）

パネリスト：

堺 かなえ（NP0法人全国水環境交流会）

新玉 拓也（魚と子どものネットワーク）

瀬川 貴之（一般社団法人Clear Water Project）

平野 智也（22世紀奈佐の浜プロジェクト）

一伊達 哲（滋賀県琵琶湖環境部琵琶湖保全再生課 / 淡海の川づくりフォーラム）

望月 嘉徳（しずおか川自慢大賞実行委員会）

清水 雅子（中部流域連携ネットワーク/ 愛知・川の会）

坂本 貴啓（土木研究所自然共生研究センター）

グラフィックレコーディング：

名畑 恵（実行委員長）

次の30年の話をしよう 川づくりは人づくり

1. 自己紹介

2. 「ゆく川」座談会からのメッセージ

3. 前回大会開催地より
（滋賀県版いい川WS「淡海の川づくりフォーラム」）

4. 人のムーブメントづくり
（22世紀奈佐の浜プロジェクト）

5. 新たな川づくり・人づくりの視点

6. 将来に向けて（グラレコの結果を見ながら）
（30年後の川ガキへ）



中村 晋一郎



堺 かなえ



新玉 拓也



瀬川 貴之



平野 智也



一伊達 哲



望月 嘉徳



清水 雅子



坂本 貴啓

⑨閉会式（次回開催地ホストタウンぎふより）

12/27 12:00-12:30



ゆく川・くる川もいよいよフィナーレ！2日間をふりかえる。

さあ、来年こそは**長良川国際会議場へ集合だ！次回開催地
ホストタウンぎふからのメッセージ！**

【ナビゲーター】

名畑 恵（いい川・いい川づくりワークショップin中部 実行委員長）

中村 晋一郎（同 副実行委員長）

近藤 朗（中部流域連携ネットワーク代表理事）



名畑 恵



中村 晋一郎



近藤 朗

【次回実行委員会】

堺かなえ（いい川・いい川づくり実行委員会）

清水雅子（いい川・いい川づくり現地実行委員会）



堺 かなえ



清水 雅子

【ホストタウン民（清流の国ぎふ）】

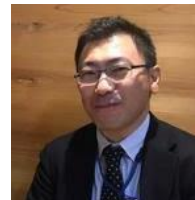
揖斐川周辺民：森 誠一（岐阜協立大学）

長良川周辺民：原田 守啓（岐阜大学）

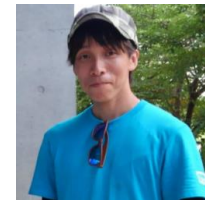
木曽川周辺民：坂本 貴啓（自然共生研究センター）



森 誠一



原田 守啓



坂本 貴啓



どこから中継も！？

【主な流れ】

①ふりかえり（名畑・中村）

②次期開催地発表（堺・近藤）
2021年10月2日（土）－3日（日）
開催決定@長良川国際会議場
エクスカッションも検討中

③ホストタウンぎふの魅力
◆木曽川上流河川事務所（動画）
『洪水と共存してきた岐阜・長良川の魅力
を先取り紹介！』

◆NPO法人ORGAN（動画）
『長良川の魅力』

④ホストタウン「清流の国ぎふ」
からのメッセージ

- ・原田守啓（岐阜市，長良川）
- ・森 誠一（大垣市，揖斐川）
- ・坂本貴啓（各務原市，木曽川）

④来年に向けて
・清水雅子『岐阜に来たいかー！』